

質 問 順 位	8	質 問 者	山 本 正 信 議員	
件 名	項 目	要 旨	メ	モ
1. 農業行政	1. 環境保全型農業直接支援対策について	1. 環境に優しい農業を行うと交付金が受けられる制度があります。今年度は新たな地域特認が設けられ、エコファーマー特例が導入され市内でも約60haが取り組まれています。この新たな制度は、フェロモントラップ活用により害虫予察を行い、農薬の散布回数削減を狙うものです。今年の状況を見ると、かなり取り組みやすい制度になっております。政府の来年度の農林水産省予算にも絡むことですが、当市でも今から情報収集し、一戸でも多くの農家に取り組んで所得向上に繋げる必要があると思いますが、取り組み状況を伺います。		
	2. 農業所得向上対策について	1. 現在の滝川農業は土地利用型が主流となっております。これら大規模農家の収入の過半は、政府の所得対策の補助金・交付金によるものであります。今、円安による燃料・資材費の高騰によりコストが増え所得が減少しております。また、農産物価格は自由市場のため低価格のままで、コスト上昇部分を農産物価格に転嫁できる状況にありません。結果的に市内の大規模農家は農業政策と農産物市況に翻弄される状態にあります。現在は何とか一息ついている状態ですが、政策・市況に翻弄されない滝川農業づくりの考えをお聞きたい。		
	3. ナタネの作付推進について	1. 作付面積日本一のナタネと言われておりますが、来年度に向けての今秋の播種面積が100haに届かない状況にあると聞いております。連作障害回避のため4から5年サイクルで別の作物に作付を毎年替える事を輪作と言いますが、ナタネは輪作の間隔年数の長い作物であり、輪作維持のための畑不足も一因ですが、作付者に聞くとところによるとイヌカミツレという雑草の蔓延が、作付けできない一番大きな要因であります。本市の大切な観光資源の一つでもあるナタネの作付拡大に向け、何らかの対策が必要だと思っておりますが取り組み状況を伺いたい。		

質 問 順 位	8	質 問 者	山 本 正 信 議員	
件 名	項 目	要 旨		メ モ
	4. 北の米蔵設備更新について	1. ガットウルグアイラウンド対策の国費で建設された施設ですが、建物本体は耐用年数が長く何ら問題はありませんが、内部設備のコンピューターシステム等が一昔前のものであり、老朽化しており運営上の不具合が多発しており、施設利用者からも一日も早いシステム改善、改修が求められています。たきかわ農協と協議の上とは思いますが、改修のお考えがあるのか伺います。		
	5. 農政部・農業委員会の江部乙移設問題について	1. 今年の第2回定例会で木下議員から農政部・農業委員会の江部乙移設について質問がありましたが、検討状況を伺いたい。		
2. 経済行政	1. 丸加高原健康の郷施設の民間公募について	1. 現在の進捗状況を伺いたい。		
3. 土木行政	1. 江部乙川改修について	1. 江部乙川改修について、地元説明会があり、改修の時期まで説明をしていましたが、今だに何の進展もありません。状況について伺いたい。		
		2. 江部乙川改修地区は、土地改良の基盤整備事業と重なっており、江部乙川改修が進まないため基盤整備事業も工事が遅れております。早期着工に向け強力に国に要請する考えがあるか伺いたい。		